

当社実施介護セミナー参加者の介護に関する意識調査 ～「知っていた」との回答が 3 割～

働く介護者の支援事業を行う株式会社ウェブユニオン 介護支援事業部 ワーク&ケアバランス研究所（所在地：東京都渋谷区、運営管理責任者：和氣美枝）は、開催したセミナーの参加者に対し、介護に関する意識調査をした。方法は、セミナー終了後に『地域包括支援センター』及び『介護者支援団体』『介護者の会』の認知状況をアンケート調査にて実施した。

【結果 1. 地域包括支援センターという言葉・存在の認知】（調査期間：2016 年 1 月～2017 年 2 月）

表 1.年代別内訳：有効回答者数 1,609 名

10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代以上
102	487	493	413	114

「地域包括支援センターという言葉・存在を知っていますか？」の質問に対して

「知っていた」34,3%、「知らなかった」65,7%との回答だった（図 1）。「知っていた」と回答した人の年代別人数（表 2）と年代別割合（図 2）に示す。

表 2.「知っていた」と回答した人の年代別人数

N=1,609	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代以上	計
知っていた	17	100	180	192	63	552
(%)	(16.7%)	(20.5)	(36.5)	(46.5)	(55.3)	(34.3)

図1.『地域包括支援センター』という言葉・存在の認知

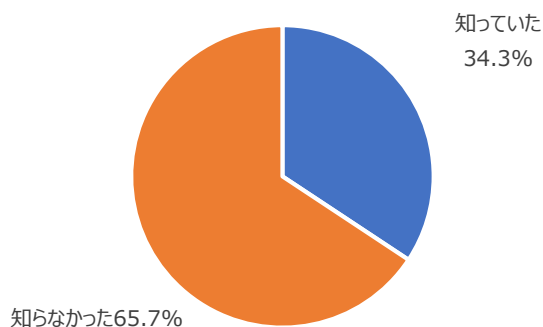
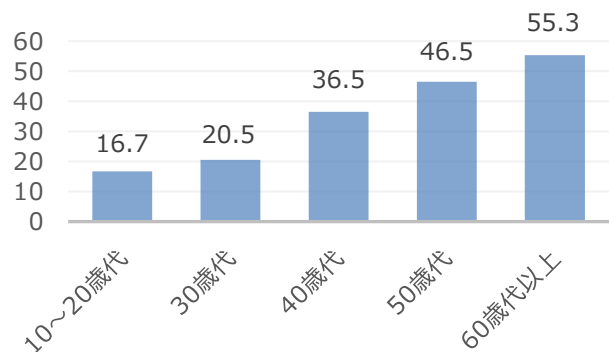


図2.「知っていた」と回答した人の年代別割合 (%)



【結果 2.介護者支援団体・介護者の会という言葉・存在の認知】（調査期間：2015年9月～2017年2月）

表 3.年代別内訳：有効回答者数 2,253 名

10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代以上
138	578	773	627	137

「介護者支援団体・介護者の会という言葉・存在を知っていますか？」の質問に対して

「知っていた」26,0%、「知らなかった」73,9%との回答だった（図 3）。「知っていた」と回答した人の年代別人数（表 4）と年代別割合（図 4）を示す。

表 4.「知っていた」と回答した人の年代別人数

N=2,253	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代以上	計
知っていた	18	109	213	177	71	588
(%)	(13.0)	(18.9)	(27.6)	(28.2)	(51.8)	(26.2)

図3.『介護者支援団体』『介護者の会』
という言葉・存在の認知

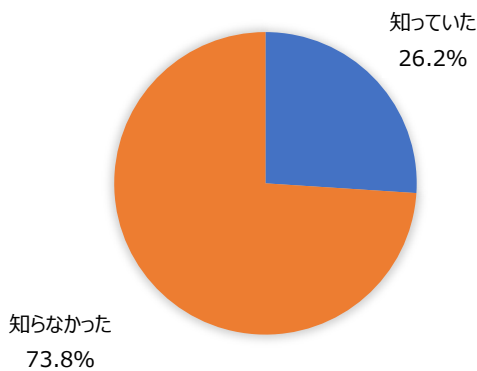
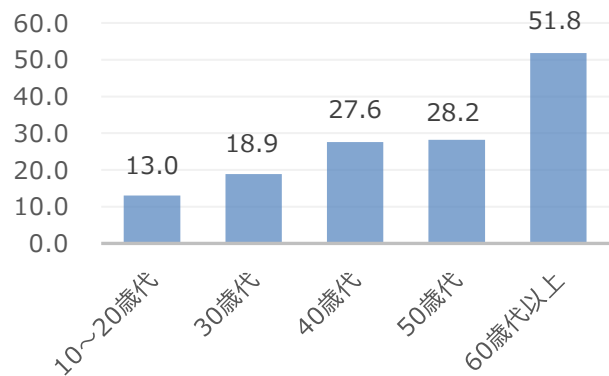


図4.「知っていた」と回答した人の
年代別割合（%）



【まとめ】

- ☑ 『地域包括支援センター』の認知割合は約 3 割だった。10 歳代から 50 歳代の年代において「知らなかった」と回答した人が上回った。
- ☑ 『介護者支援団体』『介護者の会』の認知割合は約 2 割だった。10 歳代から 50 歳代の年代において「知らなかった」と回答した人が上回った。

【本調査についてのお問い合わせ】*記載されている内容は発表時点の情報であり、その後予告なく変更となる場合があります。

企業名：株式会社ウェブユニオン 介護支援事業部 ワーク&ケアバランス研究所

運営管理責任者：和氣 美枝

所在地：東京都渋谷区道玄坂 1-15-3 プリメーラ道玄坂 413

TEL：03-6277-5456

URL：<http://www.wcb-labo.com>

設立：2014年7月

ワーク&ケアバランス研究所の提供する情報共有・情報提供型セミナー ～介護者の不幸は選択肢が見えなくなること～

ワーク&ケアバランス研究所の提供するセミナーは現役の働く介護者または介護経験者が講師・ファシリテーターを務める「介護をしながら働くこと」を前提とした情報提供型セミナーです。

実経験および相談支援で培ったノウハウを、当事者目線で伝えるため、聴講者は働きながらの介護をイメージしながら参加できる貴重な時間です。

合言葉は「介護になったら地域包括支援センター」。介護になったらどうしたらいいのか、どこにいったら何を言ったらいいのか。丁寧な情報提供に「非常にわかりやすい」との声を多くいただいております。

■ 講師・ファシリテーター

和氣美枝（1971年生・埼玉県）

レビー小体型認知症のある要介護4の母と同居。

在宅介護歴14年目（平成29年10月現在）

著書に「介護離職しない、させない」（毎日新聞出版・2016）がある

マンション開発会社で働いていたが、母親の介護で離職。手探りで介護を始めた体験から2014年に「ワーク&ケアバランス研究所（WCB）」を、16年に「一般社団法人介護離職防止対策促進機構（KABS）」を設立、同代表理事就任。

一般企業での従業員としての就業経験と働きながらの介護の経験、および介護者支援の経験から、現場感覚を大事にしている。「わからないことがわからない」状況の把握と課題の発見、そして現場に寄り添う姿勢に定評あり。



■ 実績（一部抜粋）

☑労働組合・協同組合・各団体等 一般社団法人日本経済団体連合会（経団連） 日本労働組合総連合会（連合） 中央集会 一財）兵庫勤労福祉センター・連合兵庫 連合愛知・愛知県経営者協会 自治労広島県職員連合労働組合 他	☑国立系法人、地方自治体団体 等 中央区女性センター（男女共同参画局） とちぎ男女共同参画センター ぐんま男女共同参画センター 国立研究開発法人物質・材料研究機構東京都生活文化局 東京ウイメンズプラザ（受託事業） 他
☑その他一般企業 建設業 サービス業 外食産業 金融業	情報・通信業 製造業 陸運業 小売業 その他 多業種企業

【本プレスリリースのお問い合わせ先】

株式会社ウェブユニオン 介護支援事業部 ワーク&ケアバランス研究所 担当：和氣

TEL：03-6277-5456 URL：<http://www.wcb-labo.com>